

29 事務第 62 号  
平成 30 年 1 月 10 日

各関係機関長 様

公立大学法人名古屋市立大学大学院  
医学研究科長 道川 誠  
附属病院長 小椋 祐一郎  
薬学研究科長 林 秀敏  
名古屋市病院局 局長 大原 弘隆  
(公印省略)

高度医療教育研究センター教員候補者（薬剤師職）の公募について（依頼）

謹 啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本研究科では高度医療教育研究センター教員（薬剤師職）の公募選考を行うことになりました。本センター教員には、大学附属病院および名古屋市立東部医療センター・西部医療センターにおける高度な薬剤師業務を推進するとともに、薬剤師の育成、学生の指導にご尽力いただける方を求めています。また、大学において研究や大学院生の研究指導を行っていただくことも可能です。つきましては、貴機関（学部、大学院、研究機関）および関係方面に適任な候補者がおられましたら、下記の要領でご応募頂きたく、周知方お願い申し上げます。

謹 白

記

所 属： 医学研究科高度医療教育研究センター

兼務： 薬学研究科、名古屋市立東部医療センター・西部医療センター

職 名： 准教授（診療担当）又は講師（診療担当）

兼務： 非常勤薬剤師（薬剤科部長補佐（仮称））

研究分野： 臨床薬学、病院薬剤学、医療薬学、薬学教育学、糖尿病学、細菌学・感染症学、ほか

担当科目： 臨床薬学実務実習、基礎薬学演習、医薬看連携地域参加型学習、ほか

担当業務： 本学、及び名古屋市立東部医療センター・西部医療センターにおける薬学部生実習指導、人材育成及び病院薬剤師業務

資 格： 博士の資格を持つこと。また、薬剤師免許を持つこと。

処 遇： 名古屋市病院局の諸規程による。

着任時期： 平成 30 年 4 月 1 日以降のできるだけ早い時期

提出書類： 6 部（但し 5 部はコピーで可）

(1) 履歴書（連絡先の電子メールアドレスを明記、また、産休・育休期間がある場合は履歴にご記入ください）

- (2) 業績目録（取得された特許等の知的財産も含まれます。過去 10 年間に省庁、財団などから代表者として受領された公的研究助成の研究課題と助成金額（直接経費のみ）も併せてご記入下さい）
- (3) 主要な公表論文 5 編の別刷
- (4) 主な業績の要約と今後の抱負（A4 用紙 2 枚以内）。ご自身の研究と教育の抱負に加えて、薬学教育全般にわたる展望もお書き下さい。
- (5) 問い合わせのできる方 1 名の連絡先（推薦状不要）

応募締切：平成 30 年 1 月 22 日（月）（郵便書留にて必着のこと）

選考方法：書類による選考を行った後、必要に応じてご来学頂き、面談、プレゼンテーションをお願いする場合があります。また、名古屋市立大学では男女共同参画を推進しており、業績と能力が同等であるならば、女性を積極的に採用します。

書類提出先：〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄 1

名古屋市立大学大学院医学研究科長 道川 誠

（封筒に、「高度医療教育研究センター教員応募書類在中」と朱書して下さい）

電話（名古屋市立大学病院 事務課事務係） 052-858-7110

ホームページ <http://www.nagoya-cu.ac.jp/phar/>

#### その他

- (1) 提出された応募書類により取得した情報は、当該選考目的以外には使用しません。提出された応募書類は、原則として返却しません(選考終了後に、適正に廃棄します)。なお、応募書類等の返却を希望される場合は、返却希望の旨を明記の上、返信切手を貼った封筒を同封して下さい。
- (2) 選考の過程で面談、プレゼンテーションをお願いする場合、面接時の旅費支給は行いませんので、ご了解下さい。
- (3) 名古屋市立大学は公立大学法人であり、本医学研究科の全ての准教授および講師には、5 年の任期制（審査を経て再任可）が導入されています。